



# 0.1 歳児さくら組クラスだより

令和3年 6月号



新年度がスタートして2カ月。5月には、0歳児2名、1歳児2名の途中入園のお友だちが増えて22名になりました。園での生活にも慣れてきて、子どもたちがそれぞれお気に入りの場所やおもちゃが見つかり、にこにこ笑顔で遊んでいます。そんな姿を見るとほっこりします。

さくら組の子どもたちは、お外遊びが大好き！お砂場遊びが大好き！お散歩が大好きです。散歩車やベビーカーに乗ったり、散歩ロープを持って歩いたりして、園内散歩に出発します。カエル、つばめを見つたり、ありを探したりと季節ならではの自然に触れて楽しんでいます。

6月も晴れ間には戸外に出て、雨の日は室内遊びが中心になりますが、みんなで歌を歌ったり体操をしたり、体を十分に動かし、また、指先の発達を促すような、新聞遊びやシールあそびなど友だちや保育教諭と一緒に遊ぶ空間、楽しさを味わっていききたいと思います。

コロナ禍の中、日々の保育の中では感染予防の気を緩めず、手洗い・消毒の徹底を行っています。また、子どもたちの手にするもの（おもちゃ、机、イス、散歩車等）は、使用後に必ず塩素消毒を行っています。お家でも毎日の検温、健康状態の確認のご協力を引き続きよろしくお願い致します。

## 今月の予定

(養護)梅雨期の健康や衛生に気をつけ、水分補給をこまめに行い、健康に過ごせるようにする。

(教育)保育教諭に見守られながら、安心して、体を動かして遊ぶことを楽しむ。

☆元気にあいさつをする。

## お外遊び楽しいな！ ～中庭、砂場、グラウンドでの様子～



**中庭**…テラスと砂場があります。

砂場には、かにや貝殻、星の型抜き、お皿、アンパンマンのスコップがあり、スコップを上手に使って器に盛って遊んでいます。砂をにぎって、手、指の感触を味わっています。

テラスでは、0歳児さんがハイハイで、ボール遊びをしたり探索をしたりして楽しんでいます。足や指に力を入れて一生懸命に前進しています。

**園庭**…大型遊具やアンパンマンのすべり台があります。

すべり台は大人気です。順番に並ぶ約束をして、ルールを丁寧に伝えています。遊びを通して待つこと、我慢することが身についていくようにしています。

**グラウンド**…とっても広いですが、お兄さん、お姉さんの走る姿を見て、同じようにゴールテープを目指して走っています。「よーいどん」のかけ声が好きです。

## 今月の予定

(天候等により変更になることがあります)

1 (火)	お外遊び
2 (水)	
3 (木)	
4 (金)	虫歯予防デー
5 (土)	
6 (日)	
7 (月)	お外遊び
8 (火)	製作 (七夕飾り)
9 (水)	
10 (木)	
11 (金)	
12 (土)	
13 (日)	
14 (月)	お外遊び
15 (火)	製作 (七夕飾り)
16 (水)	
17 (木)	
18 (金)	
19 (土)	
20 (日)	
21 (月)	お外遊び
22 (火)	製作 (シール遊び)
23 (水)	
24 (木)	
025 (金)	お誕生会 体重測定つめ検査
26 (土)	
27 (日)	
28 (月)	避難訓練
29 (火)	お外遊び
30 (水)	お砂場遊び

## 再度お願いします

・通園バック・絵本袋・布団袋は、必ず誰が見てもわかりやすいところに、大きく記名をお願いします。



梅雨期にはいますが、雨上がりの合間を見てお外遊びを楽しみたいと思います。お洋服が汚れることも多々あります。

☆動きやすく、汚れてもいい服で登園して下さい。

## 梅雨期のあそびについて

天気の良い日が続く梅雨。

部屋の中でどうして過ごそうかな？と考えがちですが、子どもたちの気持ちは？雨を眺め、わくわく楽しみにしています。雨の日ならではの遊び。夏の遊びの前に水に慣れ親しんで、感性を育てていきたいなと思っています。

☆雨の音探し…窓から外をのぞいてみよう！

ザーザー しとしと

静かに聞いてみるとどんな音がきこえるかな？

☆雨粒探し…葉っぱの上、鉄棒やすべり台に

雨が残っています。さわってみよう！

カエル、カタツムリにも会えるかな！

☆水たまり遊び…水たまりの雨水をバシャバシャ。

手や足で感触を感じよう！

子どもたちの遊ぶ姿を想像するとドキドキ。

気持ちが伸びやかに！

元気いっぱい遊ぼうね。



汗ばむぐらい気温の高い日があります。1日の中での気温の差が大きい時期ですが、日中は暑くなる場合があります。園に置いておく用のかぼんの中も半袖&半ズボンの準備をお願いします。

薄手の長袖も入れて置いてもらえると、調節がしやすいです。また体温調節機能を高めるためにも薄着を心掛けましょう。

爪は長くないですか？友達に爪が当たって傷つけてしまったり、自分の顔をひっかいてしまったりすることもあります。また、爪が長いとばい菌が挟まりやすく、爪に付いたばい菌が口に入り、病気の原因になる危険性もあります。爪は短く切るようにしましょう。